

令和5年7月11日

愛媛大学

## 愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター 入船徹男センター長が2つの国際賞を受賞

この度、愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センターのセンター長である入船徹男特別栄誉教授がIMAメダル受賞者に決定されました。同センター長は国際高圧力学会(AIRAPT)のP.W.ブリッジマンメダルの受賞者にも決定されており、両賞を受賞するのは国際的にも初めての快挙となります。



IMAメダル(左:銀製)とP.W.ブリッジマンメダル(金製)

国際鉱物学会(International Mineralogical Association, IMA)は1958年に設立された鉱物学分野の学会の連合体で、日本鉱物科学会を始め38か国の関連学会が加盟する国際組織です。IMAは新鉱物の認定を行う国際機関としても有名ですが、鉱物学分野で顕著な業績をあげた研究者を1年から2年に1名選考し、同連合の最高賞であるIMAメダルを贈呈しています。

この度、同学会のHans-Peter Schertl会長より、入船徹男GRCセンター長・愛媛大学特別栄誉教授が、2023年の同メダル受賞者に決定されたとの連絡がありました。入船センター長の受賞は、マントル鉱物の超高压下における相転移と物性変化の研究と、その応用によるヒメダイヤや透明ナノセラミックスなど、新物質の開発が高く評価されたものです。授賞式と受賞講演は、2024年8月18日から23日にダブリン(アイルランド)において行われる予定です。

入船センター長は、国際高圧力学会(International Association for the Advancement of High Pressure Science and Technology, AIRAPT)の最高賞である、P.W. Bridgman(ブリッジマン)メダルの受賞者にも選出されており、今年の7月22日から28日にエジンバラ(スコットランド)において行われる同学会の総会において、授賞式と受賞講演が行われる予定です。

これまでに上記2つの国際賞の受賞者として、それぞれ12名(IMAメダル:2008年-2023年)、23名(ブリッジマンメダル:1977年-2023年)が選出されていますが、両方のメダルを受賞するのは入船センター長が初めてとなります。

### 【本件に関する問い合わせ先】

愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター(GRC) 教授 入船 徹男  
電話:089-927-9645/E-mail:irifune@dpc.ehime-u.ac.jp

